

財政資金対民間収支（令和5年11月中見込）

令和5年11月は、普通交付税の交付等がある一方で、消費税・源泉所得税等の受入があり、また、国債が受入超過であることから、総収支戻は、11.6兆円の受入超過となる見込み（前年同月比1.9兆円の受入超過幅の増加）。

（主な受入日）
消費税・法人税等の租税、保険料の受入・・・2日
源泉所得税の受入・・・14日

（主な支払日）
普通交付税の交付等・・・2日
後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・14日

●収支戻：総計11.6兆円の受入超過

（単位：億円）

区分	見込	前年同月	前年同月比	備考
(1) 一般会計	△ 21,730	△ 17,368	△ 4,362	
租税	61,630	66,164	△ 4,534	消費税・源泉所得税等の受入
税外収入	2,110	1,789	321	
社会保障費	△ 13,440	△ 20,014	6,574	後期高齢者医療給付費等負担金の支払等
地方交付税交付金	△ 50,700	△ 49,472	△ 1,228	普通交付税の交付等
防衛関係費	△ 3,080	△ 2,665	△ 415	
公共事業費	△ 2,740	△ 3,020	280	
義務教育費	△ 940	△ 939	△ 1	
その他支払	△ 14,570	△ 9,210	△ 5,360	エネルギー価格激変緩和対策事業費補助金の支払等
(2) 特別会計等	21,120	7,149	13,971	
財政投融资	△ 2,520	△ 5,293	2,773	
外国為替資金	-	△ 1,838	1,838	
保険	26,180	16,599	9,581	年金保険料等の受入
その他	△ 2,540	△ 2,319	△ 221	
(3) 小計 (1+2)	△ 610	△ 10,219	9,609	
(4) 国債等	118,420	111,476	6,944	
国債（1年超）	118,710	111,393	7,317	
借入金	△ 290	84	△ 374	
(5) 国庫短期証券等	△ 1,910	△ 5,725	3,815	公募発行見込額 約30.2兆円
国庫短期証券	△ 1,910	△ 5,724	3,814	内訳：3ヶ月 約5.6～5.7兆円×4回 6ヶ月 約4.0～4.1兆円×1回 1年 約3.5兆円×1回
一時借入金	△ 0	△ 1	1	
(6) 小計 (4+5)	116,510	105,751	10,759	
(7) 合計 (3+6)	115,900	95,532	20,368	
(8) 調整項目	△ 110	1,663	△ 1,773	
(9) 総計 (7+8)	115,790	97,195	18,595	

- （注） 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

- （参考） 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日銀売買オペ分償還額	見込	前年同月	前年同月比
	3,600	2,275	1,325

2. 令和5年12月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約4.6～6.6兆円 × 4回
6ヶ月 約3.0～5.0兆円 × 1回
1年 約2.5～4.5兆円 × 1回